

神戸市ネットモニターアンケート調査結果

テーマ	神戸市の芸術文化
調査期間	2026 年 5 月 20 日(水)～2026 年 6 月 2 日(火)
設問数	全 5 問(分岐設問除く)
対象モニター数	8,782 名
回答モニター数	5,588 名(63.6%)

【調査結果概要】

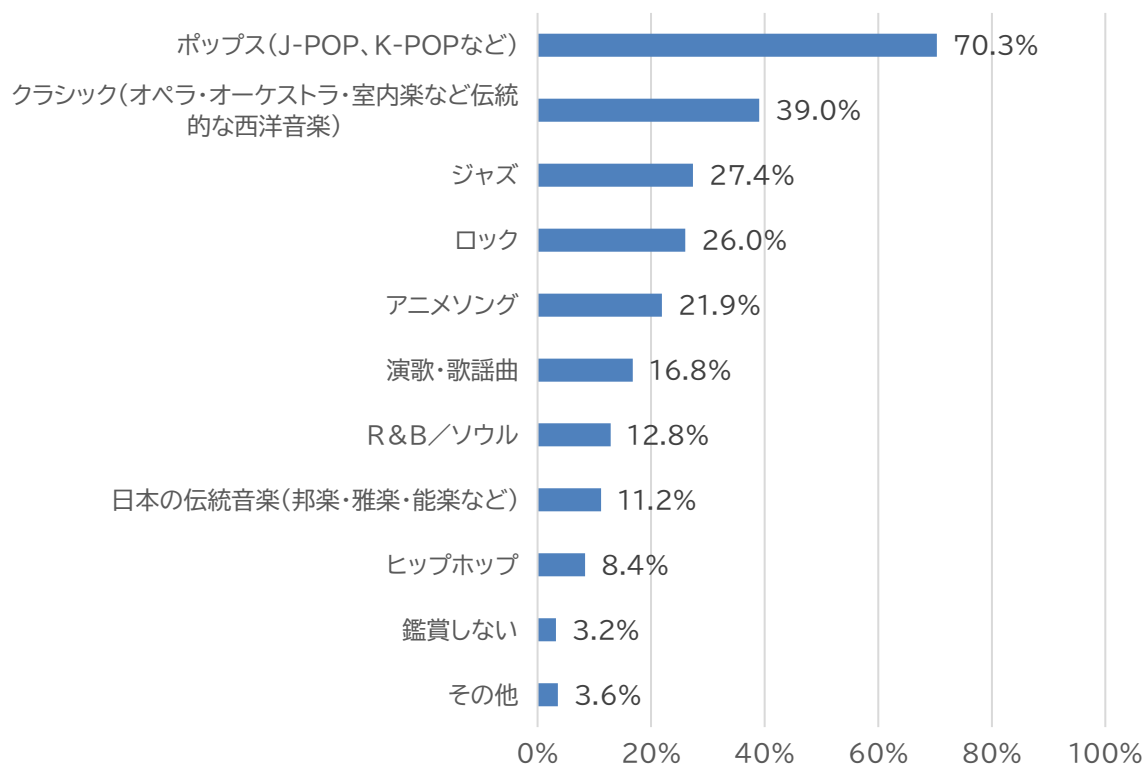
神戸市では、音楽をはじめとする芸術文化の振興に取り組んでいます。

このたび、皆さまの音楽鑑賞やライブ・コンサートへの参加状況、また神戸市室内管弦楽団の認知度などを把握し、今後の施策の参考とするため、本アンケートを実施しました。

- ・好きな音楽のジャンルは、「ポップス(J-POP、K-POP など)」が 70.3%と最も多く、「クラシック」39.0%、「ジャズ」27.4%、「ロック」26.0%、「アニメソング」21.9%が続きました。
- ・音楽の鑑賞方法は、「ストリーミング配信」が 64.9%で最も多く、「テレビ」41.0%、「CD」37.0%、「ライブ、コンサート」36.8%が続きました。
- ・ライブ、コンサートに行く頻度は、「行かない」が 37.3%と最も多く、次いで「2、3年に1回程度」19.6%、「1年に1回程度」が 17.2%となりました。年に1回以上行く方は 42.1%でした。
- ・神戸市室内管弦楽団の認知度は、「知らない」が 50.1%、「最近の報道前から知っている」が 26.8%、「最近の報道を見て知っている」が 23.0%でした。
- ・神戸市室内管弦楽団を知っている方のうち、有料公演に「行ったことがある」と回答した方は 9.8%にとどまり、「行ったことがない」が 90.2%を占めました。
- ・自由意見では、音楽に親しむ機会の創出や音楽のジャンルの多様性に関する意見のほか、神戸市室内管弦楽団に関する意見も多く寄せられました。

問1 好きな音楽のジャンルを教えてください。(該当するものすべて)

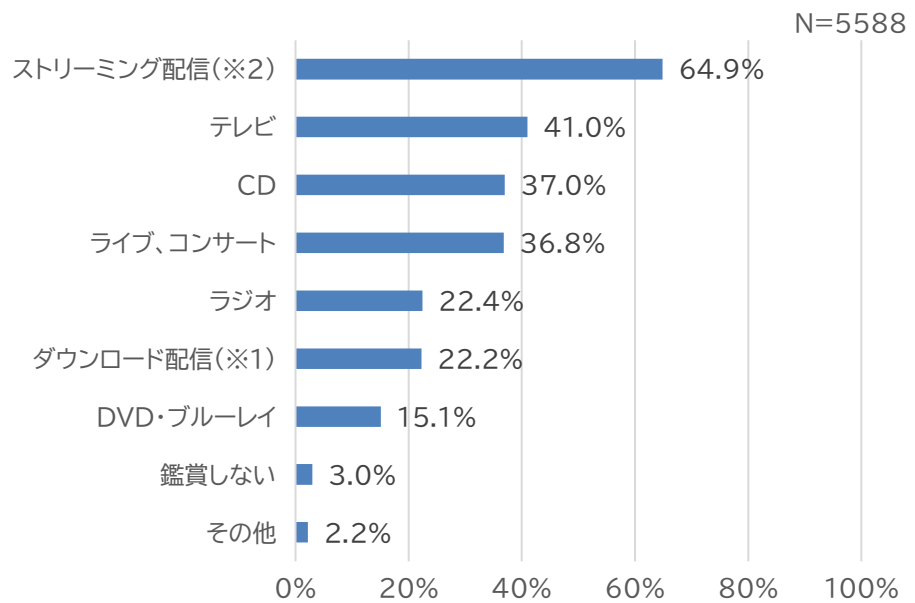
N=5588



その他

- ・フォーク／フォークソング
- ・民族音楽／ワールドミュージック
- ・EDM・テクノなどの電子音楽系
- ・映画音楽・サントラ系
- ・ミュージカル
- ・吹奏楽・ブラスバンド

問2 音楽を鑑賞する際、どのような方法で鑑賞しますか。(該当するものすべて)



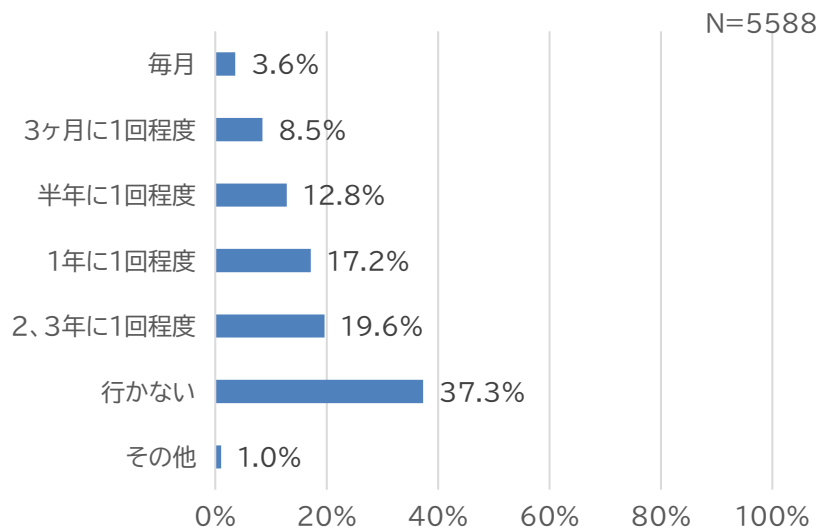
※1 ダウンロード配信 (例) iTunes で購入して端末に保存して聴く など

※2 ストリーミング配信 (例) Spotify、Apple Music、YouTube などオンライン再生する など

その他

- ・レコード
- ・カセットテープ
- ・カーナビ

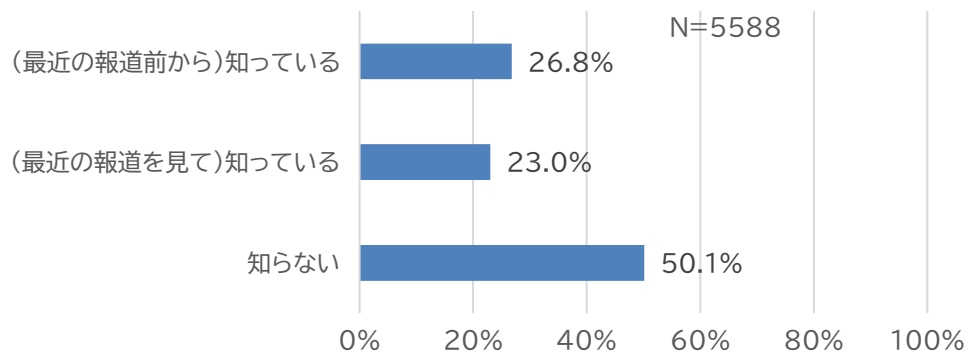
問3 どのくらいの頻度でライブ、コンサートに行きますか。



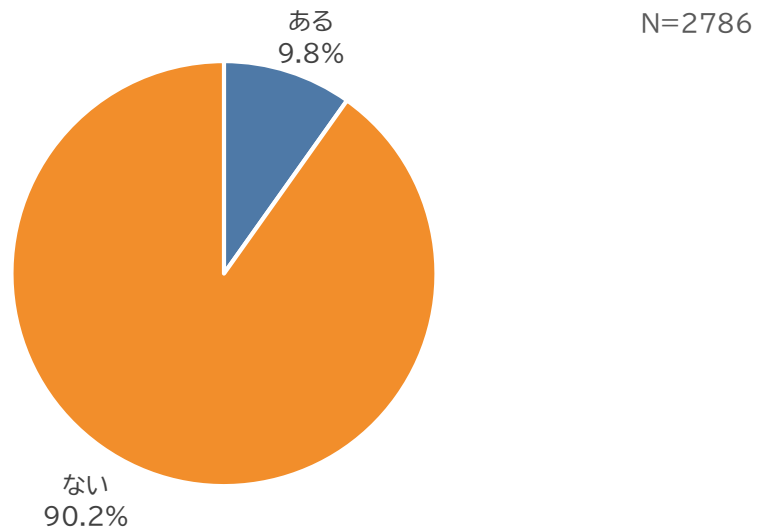
その他

- ・(出産・子育て、仕事、介護などで)参加できなくなった。

問4 神戸市室内管弦楽団を知っていますか。



問4-1 神戸市室内管弦楽団の有料公演に行ったことはありますか。



問5 神戸市の芸術文化について、ご意見やご要望がありましたら、自由にお聞かせください。

※寄せられたご意見・ご要望のうち一部を抜粋して掲載しております。

※また、これ以降の件数については生成 AI を使用して算出した参考値です。自由意見の中に多く含まれる単語を抽出し、データ処理を行っているため、一部正確でない場合があります。

【音楽に親しむ機会の創出（約 600 件）】

- ・区役所や街角などで気軽に演奏してほしい。
- ・無料または低料金（市民割引など）の催しが多くあると良いと思う。
- ・子連れでも行けるコンサートに行きたい。
- ・小中高生にもっと生の演奏や音楽に親しむ機会を持ってほしい。

【情報発信（約 200 件）】

- ・芸術文化に関する PR が少ない。

【音楽ジャンルの多様性（約 100 件）】

- ・ジャズの街を、もっと世界的に広めていきたい。
- ・K-POP や J-POP 歌手を呼び経済効果をはかるべき。
- ・（室内管弦楽団だけでなく）もっと幅広いジャンルの芸術団体にも支援すべき
- ・コベカツになり、吹奏楽部の基盤が弱くならないか心配。

【神戸市室内管弦楽団に対するご意見（約 400 件）】

- ・神戸市室内管弦楽団を知らなかった。
- ・以前子供が学校行事で管弦楽団の演奏を聴きました。とてもいい経験だと思います。
- ・神戸市室内管弦楽団、よく定期演奏会に複数回行ったことがあるので素晴らしい楽団と自信をもってお勧めできます。
- ・管弦楽団への助成は続けるべき。他に削れるべき無駄な予算はあるはずです。
- ・自治体に楽団があるということはその自治体の文化度を示す要素になる。なぜ予算をつけないのか。
- ・楽団はいらない。そのまま補助金カットでいいと思います。いま、盛況でも、今後、継続的となるとかなり疑問…
- ・楽団に対する補助金廃止は正解。自立の意思が感じられないものに使うべきではない。
- ・補助金に頼らず音楽家の方も宣伝活動をして自活して欲しい
- ・補助は徐々に減らすようにするのが良いと思います。
- ・全て税金でまかなうのは無理。スポンサー企業などを募って成り立てればと思う。
- ・文化振興のために自治体が楽団を持つことは否定しないが、自主で経営的に成り立つような努力も必要。補助金を前提とした運営には反対。
- ・存続されるなら、大きなステージでなく、神戸市内のショッピングモール、駅前等で活動されて身近で知名度を上げるべき。

なお、楽団に対するご意見のうち、①楽団の存続および②楽団への補助金についての意見数は下記のとおりです。

① 楽団の存続について

- ・ 存続してほしい、存続に前向きな意見 約 130 件
- ・ 一定の見直しをしたうえでの存続を提案する意見 約 150 件
- ・ 存続しなくてよい、存続に後ろ向きな意見 約 25 件

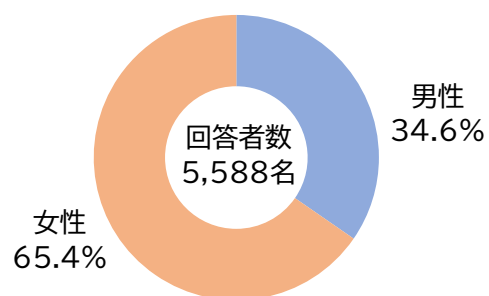
② 楽団への補助金について

- ・ 楽団へ補助を続けてほしい、補助に肯定的な意見 約 60 件
- ・ 補助額や内容を見直したうえでの補助を提案する意見 約 60 件
- ・ 楽団への補助はしなくてよい、補助に否定的な意見 約 75 件

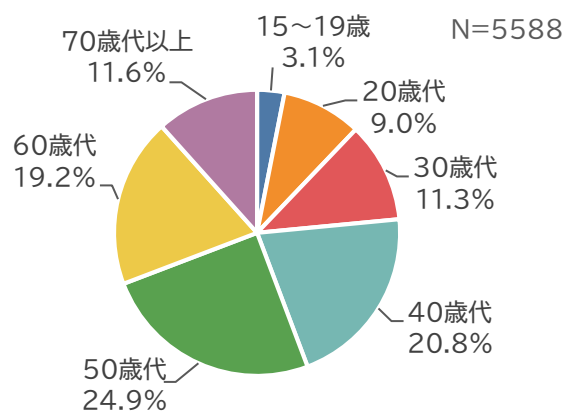
全 1,341 件のご意見をいただきました。ありがとうございました。

回答者構成比

【性別】



【年代】



【区】

